

平成21年10月28日

各位

上場会社名 株式会社ATグループ
 代表者 取締役社長 永井 正
 (コード番号 8293)
 問合せ先責任者 経理部次長 加藤 峰夫
 (TEL 052-883-3166)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	157,400	1,950	2,600	1,700	50.44
今回発表予想(B)	151,160	3,720	4,370	2,745	81.46
増減額(B-A)	△6,240	1,770	1,770	1,045	
増減率(%)	△4.0	90.8	68.1	61.5	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	182,181	3,324	4,392	2,639	78.81

修正の理由

当社グループの主力である新車販売では、昨秋以降の急激な景気後退が国内新車販売市場にも波及しており、当第2四半期連結累計期間の業績予想については、こうした新車市場の状況を加味して売上高減収、営業利益・経常利益・四半期純利益ともに減益を想定しておりました。

これらの業績予想に対して、総売上高につきましては、新型プリウスなど、エコカー優遇策による効果はありましたが、新車販売台数(含軽)は当初見込に対して6.1%減の38,895台となり、1,511億円と前回発表予想に対し4.0%下回る見込であります。

利益面においては、新車の利益率が想定を上回ったほか、中古車では市場における品薄感から利益率が上昇し、売上総利益はほぼ当初見込通りとなる一方で、販売費及び一般管理費では、販売減にともなう販売費の減少のほか、販売環境が厳しいなかで、グループとして継続的なコスト低減への取り組みなどにより、当初の見込から減少となり、営業利益・経常利益・四半期純利益ともに前回発表の業績予想を上回る見込となり、上記の通り修正をいたします。

この結果、前年同期との比較では、売上高は減収となりますが、営業利益では増益となり、経常利益は受取配当金が減少したこともあり、僅かに前年に届かず、四半期純利益は増益となる見込であります。

なお、平成22年3月期通期の業績予想につきましては、現在策定中であり、平成21年11月12日に予定しております第2四半期決算発表時に公表させていただきます。

また、当社個別の業績予想につきましては、当社が純粋持株会社であることにより、控えさせていただいております。

(注)上記の予想は発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって、これらの業績予想とは異なる結果となる可能性があります。

以上